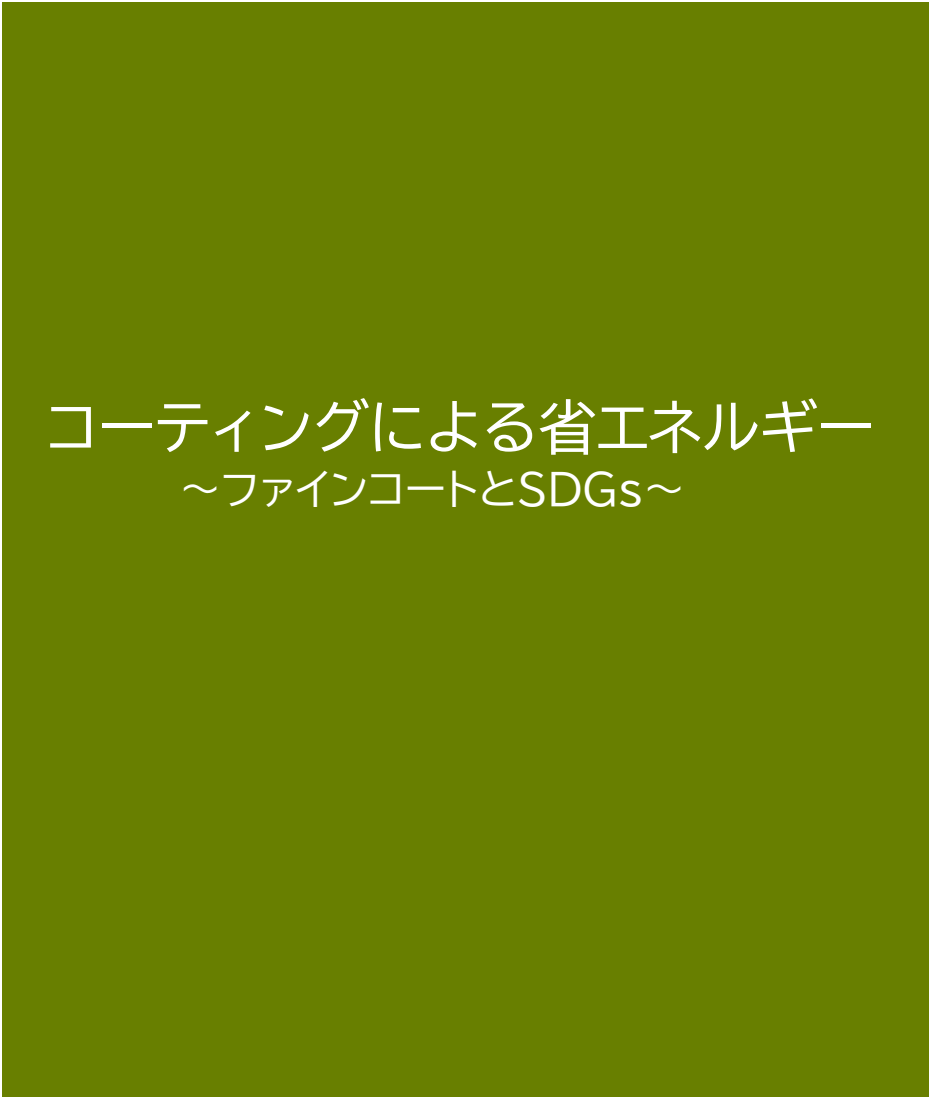
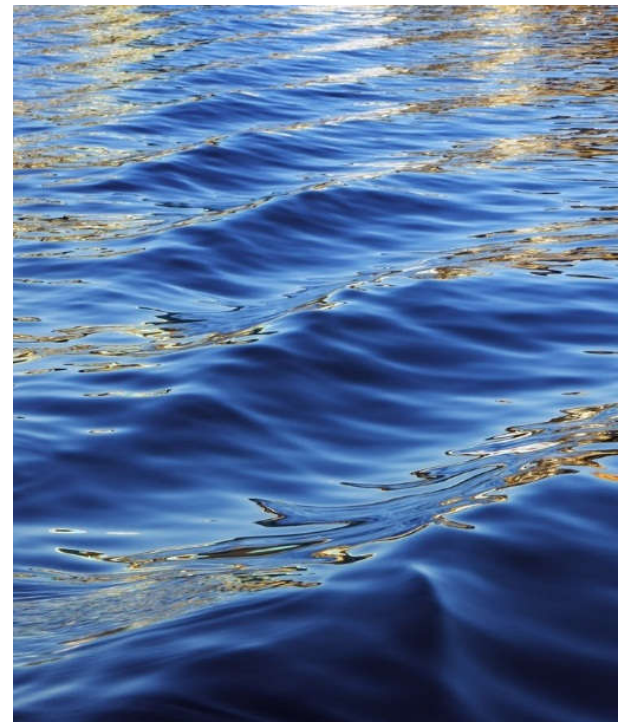




コーティングによる省エネルギー ～ファインコートとSDGs～



株式会社 九州ハイテック

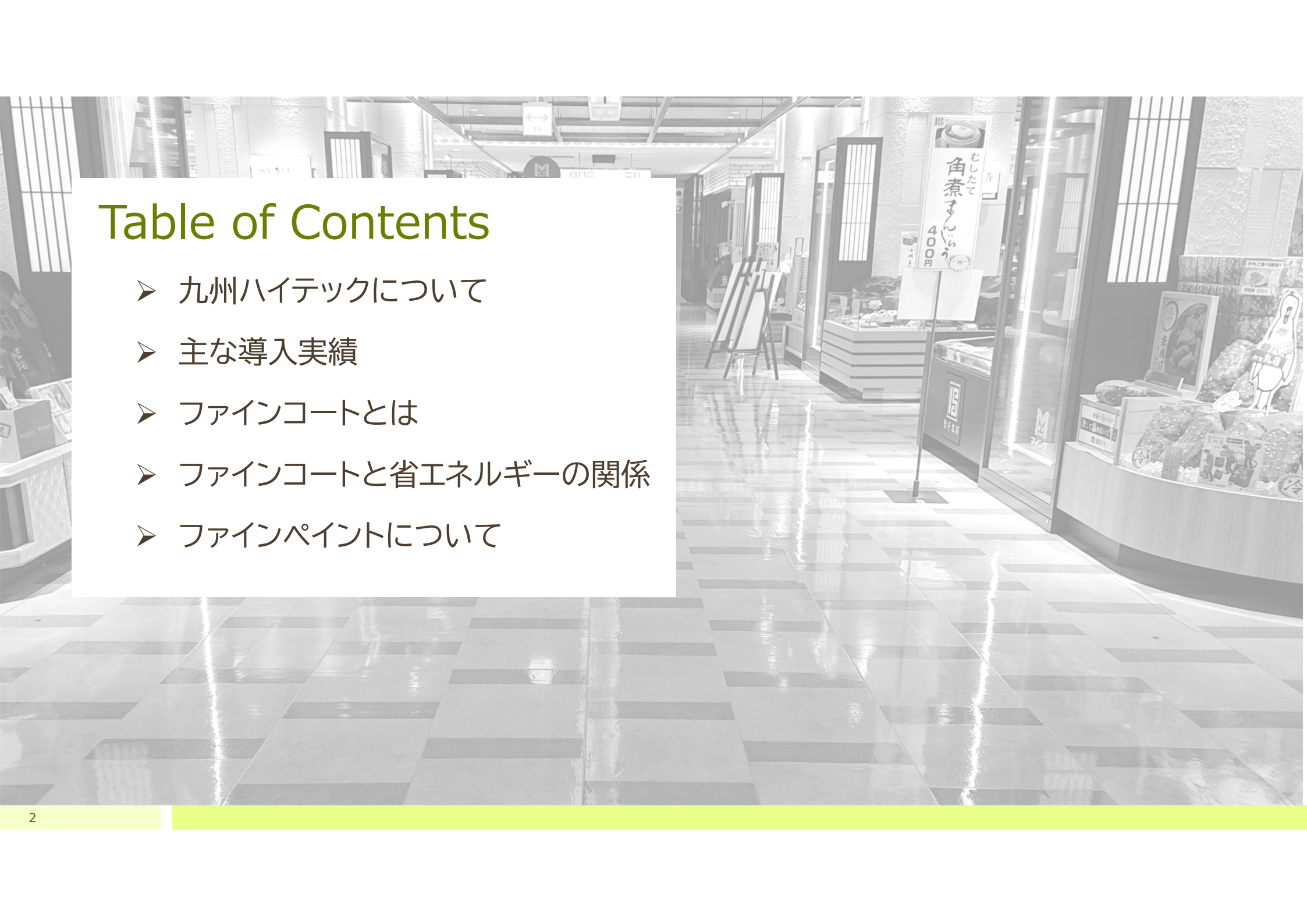


Table of Contents

- 九州ハイテックについて
- 主な導入実績
- ファインコートとは
- ファインコートと省エネルギーの関係
- ファインペイントについて



社名 株式会社 九州ハイテック

設立 1995年7月

代表 堀ノ内 治夫

所在地 鹿児島県鹿児島市東開町15-5

資本金 3,000万円

営業種目 ・各種ハードコーティング剤の開発、製造、販売
・ファインコートを用いた総合ビル管理
・「ファインタイル」の製造・販売

従業員数 95名

事業所 鹿児島本社/東京営業本部/仙台営業所/長野営業所/名古屋営業所
大阪営業所/広島営業所/福岡営業所/札幌出張所/関東タイル工場/中国(寧波)



■沿革

1995年 現・代表取締役 堀ノ内治夫が鹿児島市で創業。

1998年 大理石用コーティングシステムを開発し、九州一円営業活動を開始。

2004年 科学床用コーティングシステム(溶剤系)を開発。全国に営業活動を開始。

2015年 水溶性コーティングの開発に成功。

2016年 海外向け大理石用コーティングシステムを確立。中国に現地法人を設立し、営業活動も開始。

2018年 トイレ用・セラミックタイル用コーティングシステムの商品化に成功。

2019年 コンクリート床用・塗床用コーティングシステムを確立。

2023年 室外機コーティングシステムを確立。



(特許No:第6065247号etc..)

主な導入実績



ファインコート

弊社が独自に開発、特許取得したフロアメンテナンス用コーティングシステムです。**床に薄いガラスの膜を貼ったような高品質な仕上がりを長期に亘って維持させることが出来、**一般的な樹脂系のコーティング剤に比べて、主成分がガラスに近い特性を有するため、硬度が高く、高光沢で、耐水性、耐油性、耐酸性、耐アルカリ性などに優れているため、いつまでも綺麗な状態で管理することが出来ます。また、様々な汚れがつきにくく、ついても簡単に落とせることも特長です。そのため剥離の必要がなく、環境にも優しいメンテナンスシステムとなります。

ファインコートの特長



環境に優しい

ワックスのような剥離廃液を出さず、定期清掃毎に必要な電気、水道、空調などの資源の有効活用を行うことが出来る。



維持管理費の削減が可能

ワックスや各種コーティング剤、UVコートなどに比べ、長期に亘って光沢が維持出来る。また工場内のコンクリート床、塗床をファインコートで保護する事により工場内の美観向上、さらに工業油などが落ちても簡単に除去出来る為、結果的に塗料の塗り直しなどの回数が抑えられることにより維持管理費の削減が可能となる。



高品質

耐水性、耐アルコール性、耐油性、耐薬品性などの防汚性に優れた高耐久性を持つ。

ファインコートと省エネルギーの関係

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出発原料

ファインコートはシリコーンとシリカ系の無機系材料から構成され、ワックスとは異なり、脱化石燃料、脱炭素の材料です。

剥離液が不要

ワックスは剥離剤を散布した際、化学反応を起こし、発生した剥離廃液は産業廃棄物として適正に処理をしなければなりません。ファインコートはワックスの様な剥離廃液を一切出しません。

水・電気

メンテナンスの際、都度必要となる水や電気といった限りある資源の使用量を減らすことで環境的にもコスト的にも優しい商品となります。

ファインコートを1000㎡導入した場合、剥離廃液の排出量は5年でワックスと比べて約**2t**、さらに水の使用量は約**3t**削減されます。(ワックスメンテナンス2か月に1回の場合)

導入実績一例

某自動車ディーラー

ファインコート施工前

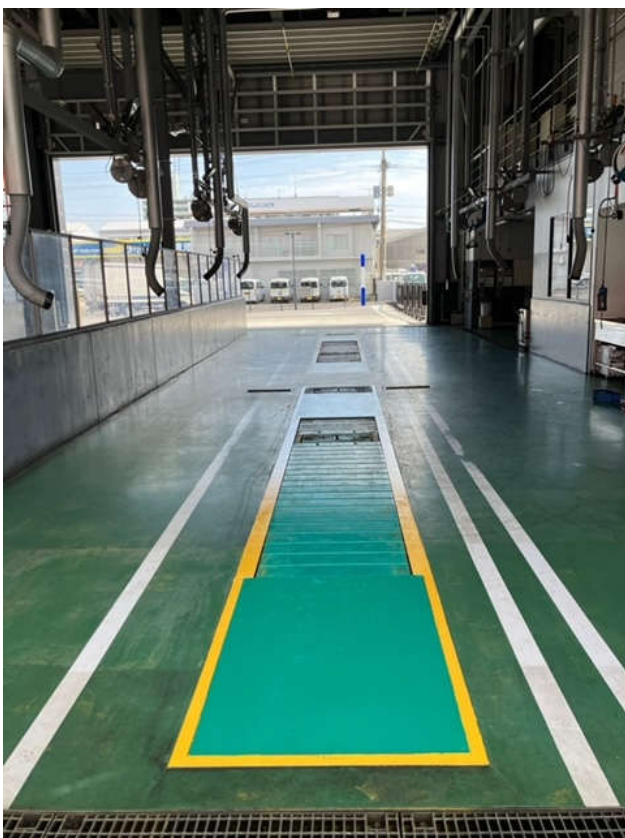


ファインコート施工後

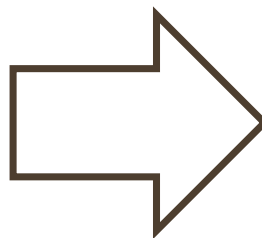
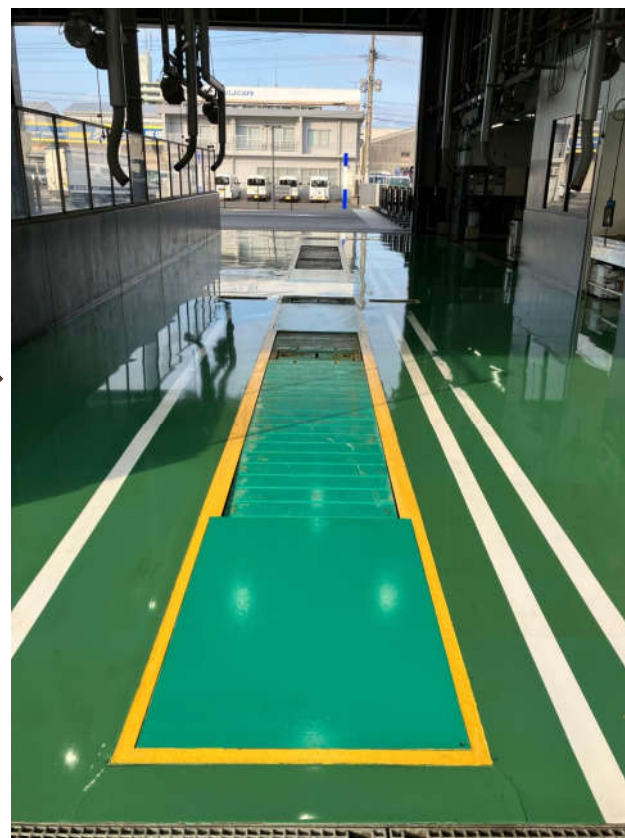


某自動車整備工場

ファインコート施工前



ファインコート施工後



某食品工場 加工場

ファインコート施工前

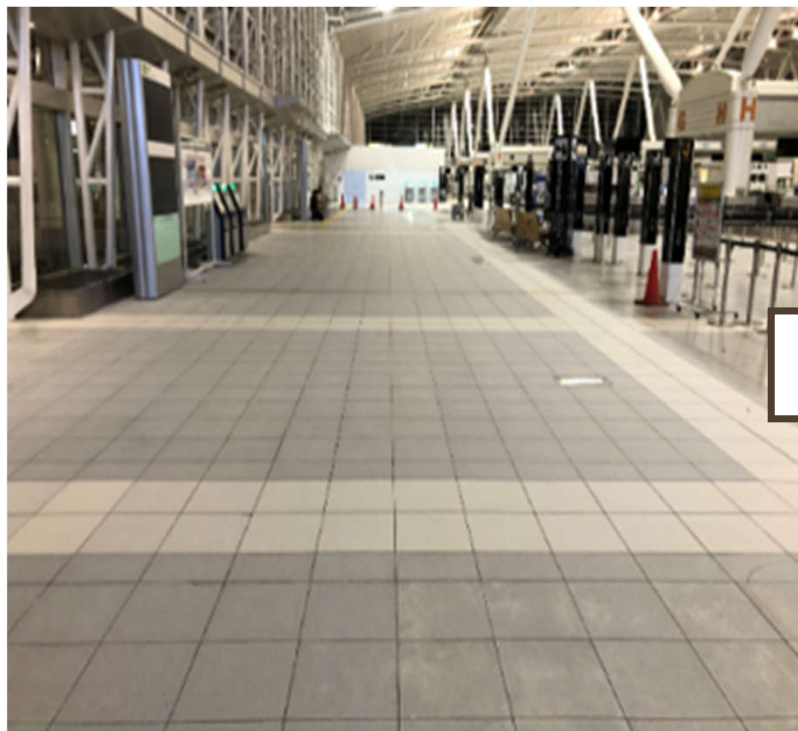


ファインコート施工後

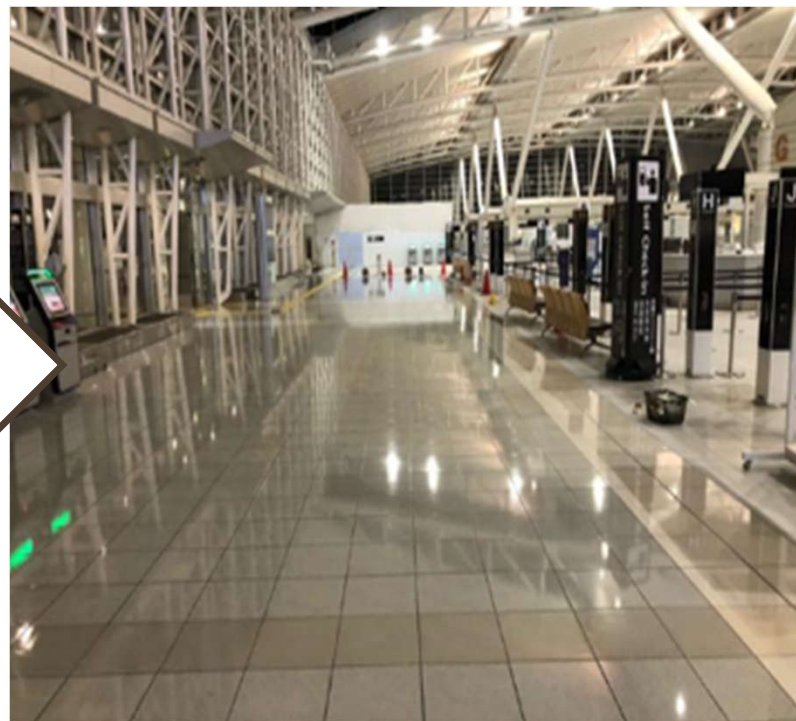


某空港

ファインコート施工前



ファインコート施工後



ファインペイント

ファインコートで培った技術を基に開発した無機成分を含む塗料となります。

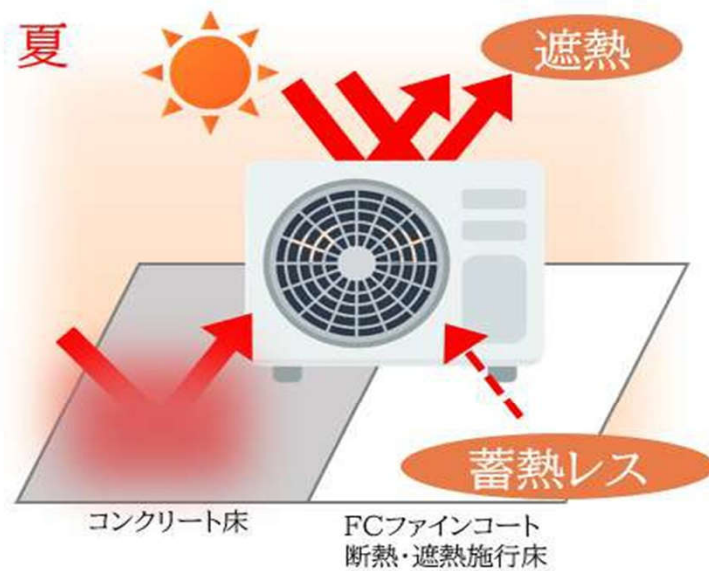
耐久、対候性に優れる外装塗料を室外機や窓ガラスに塗布することで節電効果を発揮する遮熱コーティングとなります。

室外機コーティング

室外機は夏場になると日射により、室外機本体が高温となり、空調効率を著しく低下させ、電気使用量の上昇につながります。また、フィンも経年劣化により、各種汚れが付着し、著しく空調効率を低下させてしまいます。これらの対策として、**室外機本体に遮熱コーティング剤を塗布し、本体の温度上昇を防ぎ、また、フィンに汚れ防止用コーティング処理することにより、各種汚れの付着を予防します。**

これらの処理により、**空調効率の低下を防ぎ、電気使用量の削減を図ることが出来るとともに、空調や冷凍冷蔵什器に過度の負荷が掛らないため、空調自体の寿命を延ばすことも可能となります。**

室外機コーティングの仕組み

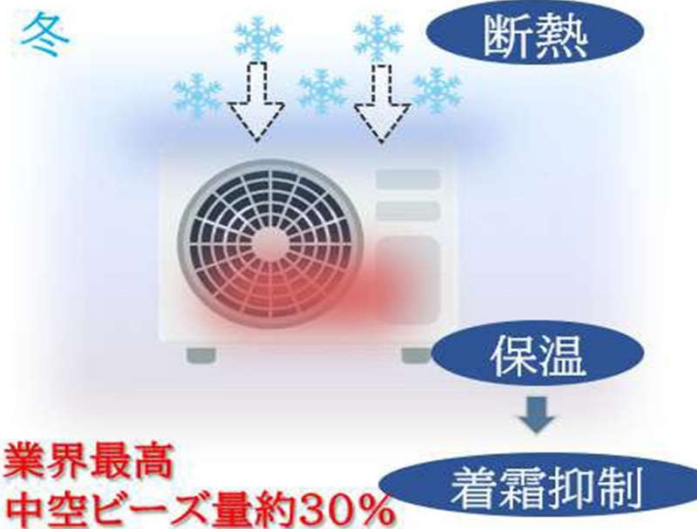


太陽光や蓄熱したコンクリート床からの輻射熱を遮熱することで熱交換器周辺の温度上昇を抑制します。

熱交換器周辺の
温度変化抑制

空調負荷の低減

冷暖房費の節電



雪などによる熱伝導を抑制し、機械熱を保温することで熱交換器周辺の温度低下を防ぎ、着霜抑制します。

導入実績一例

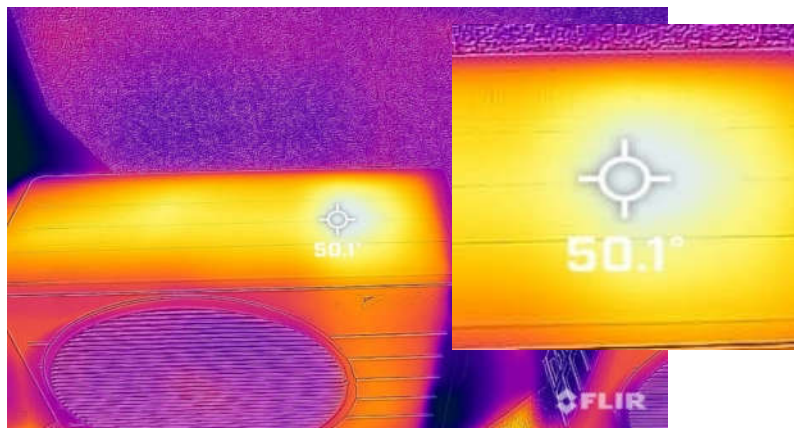
ファインペイント施工前



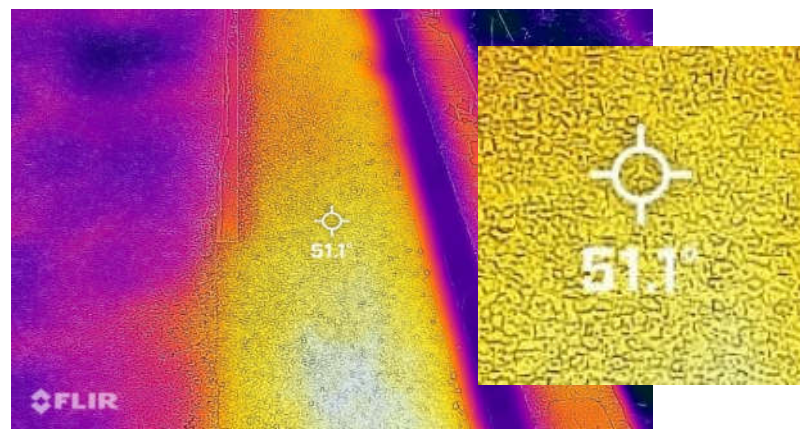
ファインペイント施工後



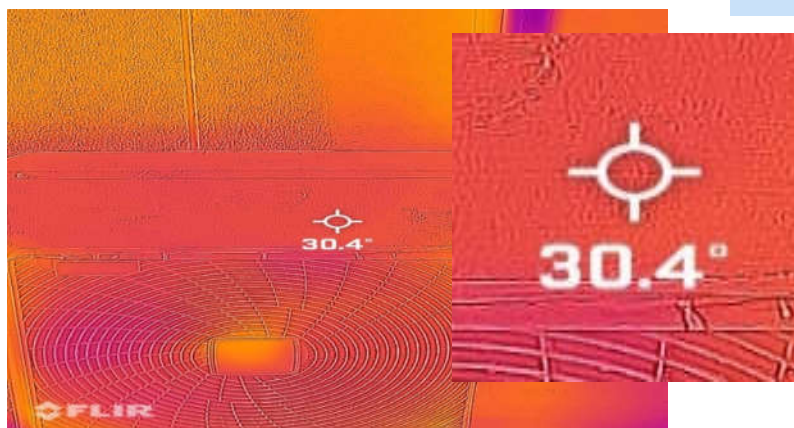
未施工機体



未施工床

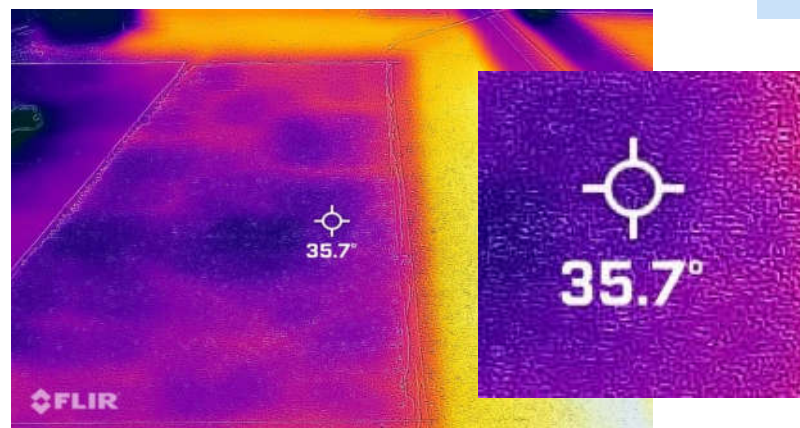


施工済み機体



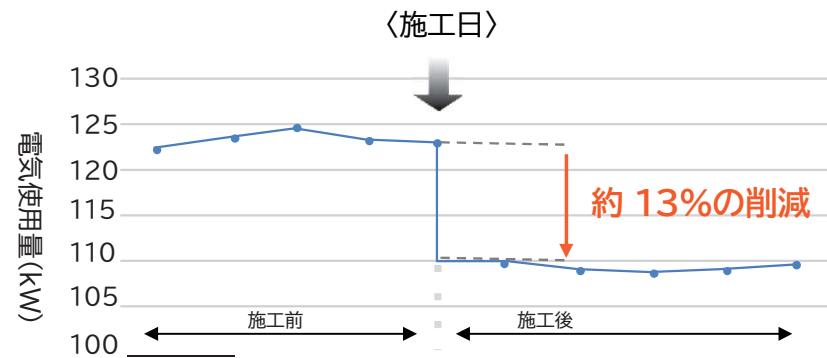
マイナス
20℃

施工済み床

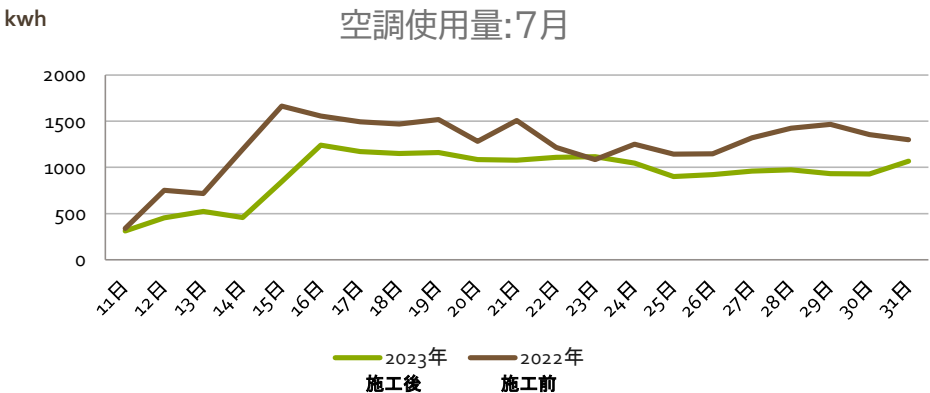


マイナス
15℃

効果



	結果
施工前	121.3~123.1kW
施工後	107.5~108.0kW
削減率	13.0%



	結果
施工前	340.9~1,664.1kW
施工後	312.6~1,240.8kW
削減率	25.0%

室外機の設置環境や当日の天候、気温により消費電力量はある程度左右しますが、上記結果から見てとれる様に消費電力量が減ることにより、電気料金の削減に繋がる結果が得られている事が分かります。

スーパーをはじめ、全国の商業施設や工場、病院・介護施設でも
多数の導入実績を残しております。皆様のお困りごとをもとに商品開発を行っております。
お困り事がございましたら・・・

E-06ブースまでお越しください



株式会社 九州ハイテック

ご清聴ありがとうございました